★ 石油由来樹脂に劣らない『耐熱性』『強度』『耐久性』と『加工性』の両立!

★ マスバランス方式によるバイオマス比率の割り当てと第三者認証!

新刊書籍 2023年3月発刊



# -プラスチック/粘・接着剤/コーティング/添加剤-

●発 刊:2023年3月31日

●体 裁:A4判 558頁

●定 価:88,000円(税込)

● I S B N: 978-4-86104-940-8 ※大学、公的機関、医療機関の方には割引価格(アカデミック価格)で販売いたします。詳しくはお問い合わせください。

#### 本書のポイント

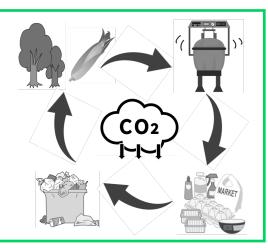
- ・バイオマスプラスチックに関する**各国の政策動向、導入状況**
- バイオマスアクリレートの硬化特性と

UV硬化樹脂、コーティング剤への応用

- ・バイオマスエポキシ樹脂の機械特性、加工性向上と柔軟性付与
- ・(海洋)生分解性と耐久性の両立、 流動性向上による加工性の改良
- ・木質バイオマスの成分分離、

リグニン、セルロースナノファイバーの改質と複合化

・微細藻類からのプラスチック合成とそのための藻類の大量培養技術



### ■プラスチックのバイオマス化、樹脂とバイオマスの複合化

- ・ポリプロピレン ・ポリエチレン ・アクリル樹脂

  - ・エポキシ樹脂 ・フェノール樹脂 合成ゴム

・ポリエステル

• 植物粉

- ・(ナノ)セルロース ・リグニン
- · 天然植物繊維

## ■製品化、応用例

- · 界面活性剤
- ・粘着剤
- ・ハードコート剤

- ・シーリング材
- ・ペットボトル
- ・医薬品包装

- ・化粧品
- 白動重部材

# 執筆者(敬称略)

・ポリアミド

サントリーホールディングス(株) 赤沼泰彦 (国研)産業技術総合研究所 雑賀あずさ (地独)京都市産業技術研究所 仙波健 (株)リコー 田中貴司 アルケマ(株) 安田真穂 鳥取大学 伊福伸介 日本I CA推准機構 稲葉敦 大阪大学 宇山浩 北海道大学 浦木康光 東京大学 榎本有希子 SK特許業務法人 奥野彰彦 横河バイオフロンティア(株) 岡田智之 アステラス製薬(株) 丸橋宏一 带広畜産大学 吉川琢也 (国研)産業技術総合研究所 牛丸和乗 琉球大学 金子哲 アイカ工業(株) 能谷正章 東京農工大学 兼橋真二 大東化成工業(株) 後藤武弘

名古屋工業大学 東京電機大学 東亞合成(株) アイ-コンポロジー(株) トルムスイニシエイト(株) 佐賀大学 ノボンジャパン(株) (株)MORESCO (株)クラレ (株)ダイセル 岡山大学 山梨大学 GSアライアンス(株) 東洋紡(株) 東京農業大学 三井化学(株) (国研)理化学研究所 (株)プラーツ

大成ファインケミカル(株)

高須昭則 佐藤修一 佐内康之 三宅仁 篠宮健 出村幹英 小屋敷修 小寺腎 上野慶和 新井降 新史紀 森長久豊 森良平 清水敏之 石井大輔 池永裕一 竹中康将 中嶋元 朝田泰広

日本電気(株) 田中修吉 田中稔久 信州大学 田中利奈 王子ホールディングス(株) **連田武志** 東北化工(株) 藤井透 同志社大学 横浜ゴム(株) 日座操 馬場徹 三菱ケミカル(株) 柏原徹也 荒川化学工業(株) 福山篤史 (株)日本総合研究所 木田智久 DIC(株) 麻牛祐司 京都工芸繊維大学 網代広治 奈良先端科学技術大学院大学 野村真人 花王(株) 野口崇史 DIC(株) 林雅弘 宮崎大学 林蓮貞 (株)KRI リンテック(株) 鈴木伸哉

#### 第1章 バイオプラスチックの研究開発・採用動向

- 1節 バイオプラスチックの開発動向と実用化に向けた課題
- 2節 バイオプラスチックの利用状況とさらなる普及に向けた方策
- 3節 バイオプラスチックの特許出願動向と

求められる日系企業の対応

# 第2章 汎用プラスチック、 エンジニアリングプラスチックのバイオマス化技術

- 1節 バイオマスからのC4化合物の製造技術
- 2節 バイオマスナフサからのプラスチック製造と マスバランス方式による管理
- 微生物によるバイオビニルモノマーの生産とその特性,応用 3節
- 植物由来原料アクリレートの種類、特徴と今後の課題 4節
- 5節 バイオマスモノマーの精密重合によるアクリル樹脂合成
- 6節 バイオマスアクリル材料系としての

環境対応型樹脂の開発と各種用途展開

- 7節 バイオマスプラスチックを用いた梨地フィルムの特徴と応用
- 8節 キトサンおよびグルコサミンを用いた 新規材料創出のための分子設計
- 9節 生分解性プラスチックとバイオマス材料の高次構造が

気体・蒸気透過性に与える影響

- 10節 バイオプラスチックを用いた繊維素材の開発とその特性
- 11節 バイオプラスチックのナノ構造制御による高機能材料化
- 12節 ジバニリン酸由来のバイオポリエステル およびバイオポリアミドの合成と材料化
- 13節 バリア性を持つバイオマスプラスチックフィルムの

特性と用途展開

- 14節 ヒマシ油由来ポリアミドの特性とその応用事例
- 15節 バイオベースエポキシ樹脂の合成、硬化物物性
- 16節 リモネンオキシドを原料とした

ポリマー合成とその特徴、応用

- 17節 カシューを原料とした
  - ベンゾオキサジン樹脂の作製とその特徴、応用
- 18節 未利用植物フェノール性化合物由来の 機能性材料の特性と応用展開
- 19節 バイオマスモノマーのクリック重合による
- 新規生分解性材料の設計
- 20節 微細藻類の

バイオプラスチックとしての可能性と大量培養技術

- 21節 ユーグレナの産業利用 一特にパラミロンと それを原料とするバイオプラスチックの開発
- 22節 バイオエタノールからのブタジエン合成と

そのタイヤ用ゴムへの応用

23節 超臨界二酸化炭素によるポリ乳酸の発泡技術とその特性

### 第3章 木質バイオマスからの材料作製、高分子との複合化

1節 バイオマスの糖化

- 2節 木質系バイオマスの3成分 (セルロース、ヘミセルロース、リグニン) 分離技術
- 3節 リグニン、セルロースの単離・改質技術とその活用
- 4節 イオン結合を利用した

リグニンスルホン酸由来の複合材料の作製とその特性

- 5節 天然植物繊維を強化材とする複合材料の基礎と応用
- 6節 プラスチック/植物由来原料の複合化技術とその事例
- 7節 海洋生分解性バイオマス複合プラスチック材料とその応用
- 8節 セルロース/熱可塑性樹脂複合材料の特徴と期待される応用
- 9節 シングルセルロースナノファイバー由来

透明フィルムとその特件

10節 セルロースを主原料とした

バイオ素材の耐久性と生分解性の両立と高装飾性の実現

1 1 節 硫酸エステル化セルロースナノファイバーの

特性と応用展開

階層・界面構造の精密制御による 12節

高分子/CNF複合材料の作製とその特性

13節 球状セルロース粒子の特性と化粧品への応用

#### 第4章 バイオマス粘・接着剤、コーティング材の

開発と応用

- 1節 100%天然バイオマス化学製品の開発と応用
- 2節 ロジン系タッキファイヤーの特徴、添加効果と最近の開発例
- 3節 バイオマス粘着剤を用いたラベル素材の開発と 期待される応用
- 植物由来樹脂を用いた低臭気バイオマスホットメルト型 4 節 粘着剤の特徴と期待される応用
- 5節 バイオ由来化合物"β-ファルネセン"を活用した 新規エラストマーの開発と期待される応用
- 6節 バイオマス原料を用いた

UV硬化型ハードコート剤、高機能フィルムの開発事例

#### 第5章 バイオマス添加剤、界面活性剤の開発と応用

- 1節 バイオベース改質剤の特徴と応用
- 2節 バイオマス添加剤によるPP、PEのバイオマス度向上
- 3節 バイオ界面活性剤の生産技術とその構造、機能
- 4節 サステナブル界面活性剤の要求特性とバイオIOSの開発事例
- 5節 バイオマス原料を用いた芳香族系高分子微粒子の重合
- 6節 化学修飾によるキチンナノファイバーの

改質・機能化と肌に対する効果

#### 第6章 バイオマス材料の製品応用、採用の取り組み

- 1節 ライフサイクルアセスメントの基礎とプラスチックでの活用
- 2節 バイオマスプラスチックを用いたPTPシートの実用化
- 3節 植物由来原料100%使用ペットボトルの開発
- 4節 セルロースナノファイバー強化樹脂の作製と その自動車材料への応用展開



**订情報協会** https://www.gijutu.co.jp/

詳細なプログラムの確認、 購入、試読のお申込みはこちら

